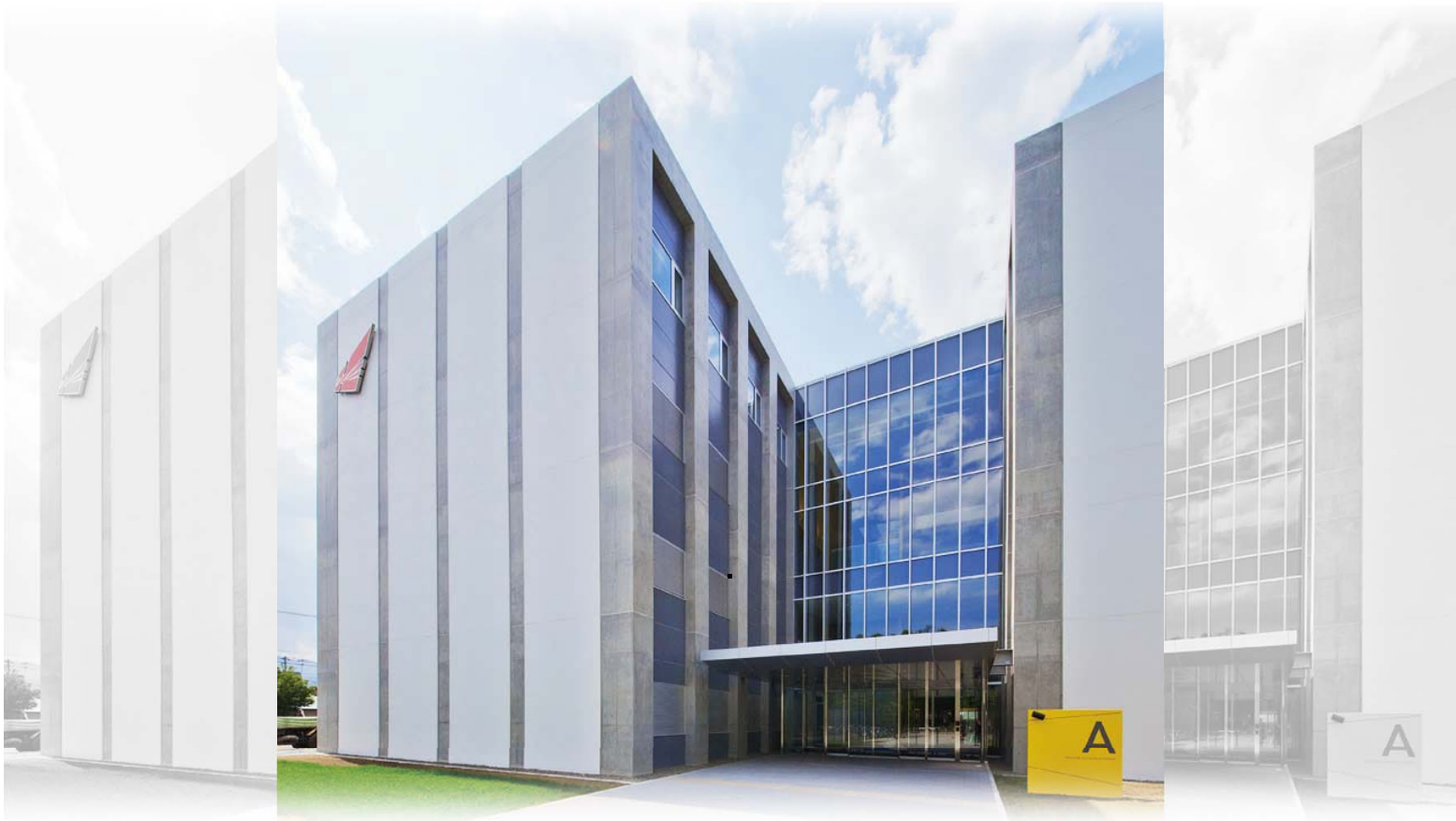


第11回

日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会大会

Pharmaceutical Communication Society of Japan

今考える。リスク・コミュニケーションと薬剤師



2017年 9月 10日

会場 北海道薬科大学
手稲前田キャンパス

大会長 野呂瀬 崇彦
北海道薬科大学

シンポジウム

『どう共有する？クスリリスク』

基調講演：「リスクコミュニケーションと薬剤師」

山本 美智子 (昭和薬科大学医薬品情報部門教授)

発表：薬剤師の立場から/医師の立場から/患者の立場から

セミナー

『メディアに見る医療情報とリスクコミュニケーション』

後藤 克幸 (中部日本放送論説室 解説委員)

一般演題：口頭発表/ポスター発表

参加申込

6月5日(月)～7月31日(月)

一般演題申込

6月5日(月)～7月14日(金)

プレングレスセミナー

ルーブリック評価体験セミナー

日時：2017年9月9日(土) 14:00～17:00

会場：北海道薬科大学サテライトキャンパス

主催：日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会

共催：北海道薬科大学生涯学習センター (北海道薬科大学生涯研修認定制度：認定2単位)

平成28年度科学研究費助成事業 (16K08417)

「かかりつけ薬剤師に求められるコミュニケーションスタンダード (PCS) の構築」

日本薬剤師研修センター：認定3単位

主催：日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会

後援：北海道薬剤師会/北海道病院薬剤師会

<http://www.pcoken.jp/meeting.htm>

【年会事務局】

北海道薬科大学薬学教育分野内

norose@hokuyakudai.ac.jp



P Co
Pharmaceutical
Communication
Association